

2017年12月20日

クールジャパン機構

(株式会社海外需要開拓支援機構)

## ASEANにおける中小外食企業の出店支援事業へ出資 —海外出店に必要なサービスをワンストップで提供—

クールジャパン機構は、飲食店等の店舗型サービス企業の出退店支援を行っているG-FACTORY株式会社（以下、G-FACTORY）とともに中小外食企業のASEAN出店支援事業に取り組むため、最大5億円の出資を決定しました。

中小外食企業が海外を目指す機運は年々高まっていますが、現地情報や人材の不足、初期投資の大きさ等がボトルネックとなっています。本事業はこのような悩みを抱える企業に対し、市場調査・物件確保・法人設立・契約交渉・許認可取得・人材採用・リース等、一連のサービスをワンストップで提供することで、企業の海外進出の負担を軽減します。

クールジャパン機構は、G-FACTORYと展開する本事業を通じて、中小外食企業の海外進出を促進し、ASEANの主要都市にて5年間で100店舗の出店支援を目指します。

昨今、日本の外食産業においては、飽和状態にある国内市場に留まることなく、日本の食への関心の高まりを背景に拡大する海外市場<sup>1</sup>を目指す機運が高まっています。一方で、特に中小外食企業がゼロから海外出店するには、成否を決めるのに重要な物件や商習慣等のリアルな現地情報や、現地での店舗開発を担当する社内人材の不足、初期投資の大きさ等のボトルネックがあり、進出を躊躇する企業も少なくありません。

G-FACTORYは、2003年設立時より鰻料理専門店「名代 宇奈とと」を運営する一方、その経験とノウハウを元に、飲食店等の出退店支援を行う「経営サポート事業」を2007年から展開し、同事業を軸に規模を拡大してきました。

メインとなる顧客層は、店舗数の拡大に意欲的ながらも資金面・人材面でのリソースが不足しがちな、3～30店舗・売上高1～30億円といった規模の中小企業です。これまでに飲食店の他、美容室やネイルサロン等のサービス業を展開する企業計1,000社以上の出退店を支援してきました。

<sup>1</sup> 海外の日本食レストラン数は、2017年10月時点で、前回調査（2015年7月時点）から3割増の約11万8千店（出典：農林水産省、2017年11月公表）

2015年からは海外進出の支援も手掛け、シンガポール、タイ・バンコクにて約20店舗の実績があります。国内で実施している店舗物件の開発や内装設備のリース等のサービスに留まらず、市場調査・物件確保・法人設立・契約交渉・許認可取得・人材採用・リース等、一連のサービスをワンストップで提供しており、ASEANへの進出を目指す中小企業からの支援要請はますます増加しています。

クールジャパン機構は、中小外食企業のASEAN出店を促進すべく、G-F A C T O R Yの既存シンガポール子会社「GF CAPITAL PTE. LTD. (以下、GF CAPITAL)」に対し、現地の体制強化や物件確保等にかかる事業拡大資金として、最大5億円の出資を決定しました。今後、GF CAPITALを統括会社として、シンガポール、タイ・バンコクをはじめとしたASEANへの中小企業の展開支援を推進していきます。

本事業を通じ、ASEANの主要都市にて、5年間で100店舗の出店支援を目指します。

クールジャパン機構は、昨今の中小外食企業の海外進出に対する意欲の高まりを、日本の食を世界により広く発信するための好機と捉え、G-F A C T O R Yと展開する本事業を通じて、中小外食企業の海外進出のさらなる促進を狙います。

---

#### [ G-F A C T O R Y株式会社について ]

設立	2003年5月
事業内容	飲食店等の店舗型サービスを展開する企業への経営サポートと 飲食店の運営
本店所在地	東京都新宿区
代表者	代表取締役社長 片平 雅之
ホームページ	<a href="http://g-fac.jp/">http://g-fac.jp/</a>

---

ASEANにおける中小外食企業の出店支援事業へ出資  
—海外出店に必要なサービスをワンストップで提供—

[プロジェクト・スキーム図]



\* 外資規制のため51%は現地企業(日系金融機関)が保有